

令和3年度貸借対照表

(令和 4年 3月31日現在)

特定非営利活動法人 宮崎県防犯設備士協会

科 目 ・ 摘 要		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	172,181			
流動資産合計		172,181		
資産合計				172,181
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	20,420			
流動負債合計		20,420		
負債合計				20,420
III 正味財産の部				
1 繰越金残高				
前期繰越金		80,088		
次期繰越金				
2 その他の正味財産		71,673		
正味財産合計				151,761
負債・正味財産合計				172,181

(※)の科目は必要に応じて設定する。

(備考) 定款上、その他の事業(収益事業)に関する事業を定めている法人は、「特定非営利活動に係る事業」と「その他の事業」を区分して、別葉として作成すること。

令和 3 年度収支計算書

(令和 3年 4月 1日 から 令和 4年 3月 31日 まで)

特定非営利活動法人 宮崎県防犯設備士協会

	予算額	決算額	差異	備考
I 収入の部				
1 会費収入	75,000	75,000	0	
2 受託収入	703,500	703,500	0	
2 講習料収入	0	0	0	
3 雑収入	0	5	△ 5	
当期収入合計 (A)	778,500	778,505	△ 5	
前期繰越収支差額	490,000	80,088	409,912	
収入合計 (B)	1,268,500	858,593	409,907	
II 支出の部				
1 管理費				
講師報酬	440,000	513,000	△ 73,000	
旅費交通費	90,000	0	90,000	
通信費	31,000	39,026	△ 8,026	
消耗品費	30,000	0	30,000	
賃借料	100,000	60,000	40,000	
支払手数料	0	2,970	△ 2,970	
雑費	12,500	91,436	△ 78,936	
租税公課	0	400	△ 400	
当期支出合計 (C)	703,500	706,832	△ 3,332	
当期収支差額 (A) - (C)	75,000	71,673	3,327	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	565,000	151,761	413,239	

(備考) 定款上、その他の事業(収益事業)に関する事業を定めている法人は、「特定非営利活動に係る事業」と「その他の事業」を区分し、別業として作成すること。

(法第28条第1項関係様式条例)

令和3年度財産目録

(令和 4年 3月31日現在)

特定非営利活動法人 宮崎県防犯設備士協会

科 目 ・ 摘 要		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金		121,995		
普通預金	宮崎銀行	50,186		
流動資産合計			172,181	
資産合計				172,181
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	源泉所得税	20,420		
流動負債合計			20,420	
負債合計				20,420
差引正味財産				151,761

(備考) 前事業年度の末日現在で作成すること